

FLAMMA

FS07

ステレオ・キャビネット・
シミュレーション・ペダル
取扱説明書



正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>

注意事項

電源について

指定されたアダプターを正しい電圧のACコンセントに接続してください。
アダプターはDC9v300mAを供給します。不適切な電源ショートや破損の原因となります。
長期間使用しない場合は電源を切ってください。

重要な安全上のご注意

1. 以下の説明をお読みください。
2. これらの指示を保管してください。
3. すべての警告に耳を傾ける
4. すべての指示に従う
5. 本装置を水の近くで使用しないでください
6. 乾いた布のみで拭いてください。
7. 換気口の近くに設置しないでください。メーカーの指示に従って設置する。
8. ラジエーター、暖房器具、ストーブなど、熱を発生する器具（アンプを含む）の近くに設置しないでください。
9. 極性プラグやアース型プラグの安全上の目的を破らないでください。極性プラグには2つのブレードがあり、一方が他方より幅広になっています。接地型プラグには2つのブレードと3つ目の接地ブロングがあります。第3のブロングの幅の広いブレードは、安全のために設けられています。付属のプラグがお手持ちのコンセントに合わない場合は、電気技術者にご相談の上、古くなったコンセントを交換してください。
10. 電源コードを、特にプラグ、コンセント、およびその接続部で、歩いたり挟まれたりしないように保護してください。

FCC認証

本装置は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。
動作は以下の2つの条件に従います：

- 本装置は有害な干渉を引き起こさない
- このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したあらゆる干渉を受け入れなければなりません。

仕様

入力	2*1/4 "モノラルオーディオジャック (インピーダンス値: 4.7MΩ)
出力	2*1/4 "モノラルオーディオジャック (インピーダンス値: 100Ω)
電源	DC9V センター・マイナス
消費電流	300mA
寸法	70x121.5x50.5mm
重量	300g
付属品	安全説明書、保証書、ステッカー、クイックガイド

各種説明



- | | |
|---------------------|---|
| 1. DC 9V | : 9Vセンター・マイナス電源に接続。 |
| 2. LEVEL | : 音量レベル調整 |
| 3. TYPE | : キャビネット・シミュレーションを11種類の出荷時設定ファイルから選択。エディターソフトを使用することで、全てのファイルを他社製のIRファイルに置き換えることができます。 |
| 4. LATENCY | : 0~25msのレイテンシー調整。 |
| 5. LOW CUT | : 低音域周波数カット調整 (範囲: 34Hz~500Hz) |
| 6. HIGH CUT | : 高音域周波数カット調整 (範囲: 3kHz~20kHz) |
| 7. SAVE&A/Bボタン | : 左右の出力を選択します。青いLEDは左出力のキャビ・シミュを、赤いLEDは右出力のキャビ・シミュを示します。ボタンを押し続けると現在の設定が保存されます。 |
| 8. プリセットLED | : 現在選択されているプリセットスロットを示す。 |
| 9. FOOT SW | : バイパス・モードでは、押すとキャビ・シミュをオンまたはバイパスします。プリセット・モードでは、押すと7つのプリセットが切り替わります。
(モードスイッチ: 電源コードを一度抜きます。電源コードを差し込んだ状態でフットスイッチを1秒以上押し続けると電源が入ります。ペダル起動後にフットスイッチのモードが切り替わります) |
| 10. FOOT SW LED | : 現在のフットスイッチ・モードを示す。青はフットスイッチ・コントロールがプリセット・モード、赤はフットスイッチ・コントロールがバイパス・モードでペダルがオンであることを示す。ペダルがバイパスされている場合、LEDは消灯します。 |
| 11. INPUT-L (MONO) | : 1/4 "アンバランス・モノラル入力端子です。モノラル入力設定時にご利用ください。 |
| 12. INPUT-R | : 1/4 "アンバランス・モノラル入力ジャック。 |
| 13. OUTPUT-L (MONO) | : 1/4 "アンバランス・モノラル出力ジャック。モノラル入力の場合はこの端子をご利用ください。 |
| 14. OUTPUT-R | : 1/4インチ・アンバランス・モノラル出力ジャック。 |

特徴

1. 高品位ステレオ・キャビネット・シミュレーション/IRローディング・ペダル
それぞれ2つの異なるキャビネット・シミュレーション設定を保存できる7つのユーザー・プリセット・スロットを装備
2. 11種類の工場出荷時キャビネット・シミュレーション・ファイル（サードパーティ製IRファイルの読み込みに対応）
3. モノまたはステレオのセットアップを選択
4. フットスイッチは本体のオン/オフスイッチとして、またはプリセットの切り替えスイッチとして割り当て可能。
5. プリセットを素早く管理できる専用エディターソフトが付属。

Cab Sim・リスト

name	アンプモデル
US DLX 112	Fender® 65 Deluxe reverb 112 Cabnetがベース
BLUES 112	Fender® Blues Deluxe 112 Cabnetがベース
SONIC 112	Fender® Super Sonic 112 Cabnetがベース
US BASS 410	Fender® 59 Baseman 410 Cabnetがベース
US TWN 212	Fender® 65 Twin Reverb 212 Cabnetがベース
UK 212	Vox® AC30 212 Cabnetがベース
BLUENO 212	Bruno® 212 Football Cabnetがベース
REC 412	Mesa Boogie® Rectifier® STD 412 Cabnetがベース
CALI 412-1	Mesa Boogie® Recto Trad STD 412 Cabnetがベース
VHS 412	Diezel® 412 FV 412 Cabnetがベース
EV 5050 412	EVH® 5150 412 Cabnetがベース

※注意：すべての製品名は所有者に帰属し、本製品およびマニュアルではトーンタイプの参考としてのみ使用されています。

使用方法

1. フットスイッチ・コントロール

フットスイッチ・モード：フットスイッチには2種類のコントロール・モードがあります。バイパス・モードでは、押すとキャビ・シミュがオンまたはバイパスされます。プリセット・モードでは、押すと7つのプリセットが切り替わります。

モードスイッチ：電源コードを抜きます。電源コードを差し込んだ状態でフットスイッチを1秒以上長押しして電源を入れます。ペダル起動後、フットスイッチのモードが切り替わります。

※注意：FS07には左右の出力端子があります。両方の出力信号をバイパスしたい場合は、A/Bボタンで別々にバイパス・モードに設定する必要があります。バイパス・ステータスはグローバルなので、すべてのプリセットが影響を受けます。

2.左右出力のトーン調整

各プリセットには、左出力と右出力のパラメーターを個別に保存できます。A/B/SAVEボタンを押すと、2つの出力が切り替わります。LEDボタンの色は、現在選択されている出力を示します。青は左出力、赤は右出力が選択されていることを示します。LEVEL、TYPE、LATENCY、LOW CUT、HIGH CUT、バイパス/電源スイッチなどのパラメーターを保存できます。

3.プリセットの保存

SAVEボタンを1秒間長押しすると、現在編集中のプリセットが保存されます。ボタンのLEDが点滅し、保存が成功したことを確認します。

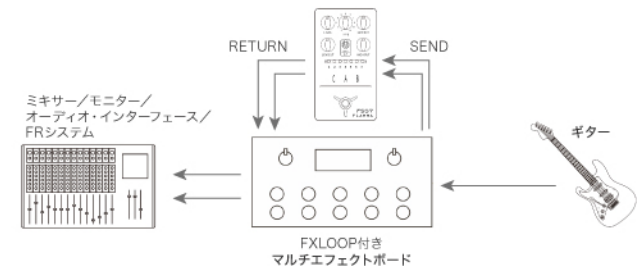
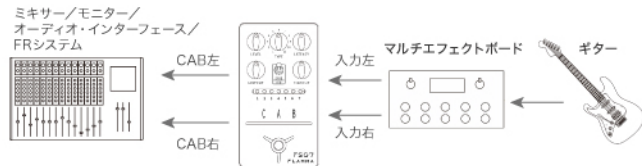
4.ファクトリーリセット

電源コードを抜き、SAVEボタンを押しながら電源コードを差し込むと電源が入ります。プリセットLEDが点滅し始めます。ボタンを離し、LEDが点滅し始めるのを待つと、リセットが成功したことを確認できます。この操作は、SAVEボタンを離す前にペダルの電源を切ることでキャンセルできます。

※注意：ファクトリーリセットすると、サードパーティ製IRファイルを含む、すべてのユーザーファイルが消去されます。

推奨 接続例

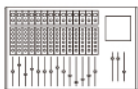
1.マルチエフェクトのセットアップ



推奨 接続例

2.ペダルボード・モノ・セットアップ

ミキサー/モニター/
オーディオ・インターフェース/
FRシステム



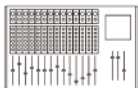
プリアンプ
ストップボックス/
エフェクター

ギター



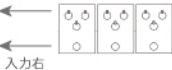
3.ペダルボードのステレオ・セットアップ

ミキサー/モニター/
オーディオ・インターフェース/
FRシステム

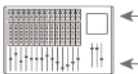


プリアンプ
ストップボックス/
エフェクター

ギター



ミキサー/モニター/
オーディオ・
インターフェース/
FRシステム

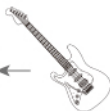


エフェクター



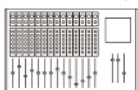
プリアンプ
ストップボックス/
エフェクター

ギター



4.アンプのFXLOOP

ミキサー/モニター/
オーディオ・
インターフェース/
FRシステム



入力左

SEND

ギター



トゥルーバイパス

RETURN



FXLOOP付きAMP

※注意：ミキサー/FRFRシステムに接続する
もう一つの出力は、キャビ・シミュをオンにしてください。

FS07 CAB EDIT

FS07 CAB EDITはFS07用のエディタソフトです。パラメーターの調整、プリセットの管理、IRファイルのロード、ユーザーファイルのバックアップなどを素早く行うことができます。

ダウンロード


FLAMMAの公式ウェブサイト (www.flammainnovation.com/download.html) にアクセスし、お使いのオペレーティングシステム (OS) に合ったソフトウェアバージョンをダウンロードしてください。

必要OS Win7以上、Mac OS 10.11以上。

接続

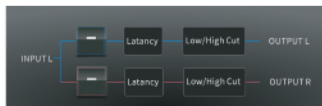
インストールが終わったら、付属のUSBケーブルでFS07をパソコンに接続します。FS07のEDITソフトを開き、アイコンを右上にクリックし、接続を確認します。

画面の中心にはシグナル・チェーンが表示されます。右側のリストはキャビネット・シミュレーションの選択リストです。青は左の出力信号を表し、赤は右の出力信号を表します。

Connected 



シグナルチェーン表示



プリセット選択

数字をクリックすると、該当するプリセット・パッチに切り替わります。



キャビネット・シミュレーションの選択

方法1: 写真の下にあるドロップダウンメニューをクリックし、キャビ・シミュを表示して選択します。

方法2: 右側で希望のキャビネット・シミュレーションを選択します。右クリックで左出力または右出力を設定します。

方法3: 右側のリストから希望のキャビ・シミュを希望のシグナルチェーンにドラッグします。



CABINET TYPE	
01	USD1X 112
02	BLUES 112
03	SONIC 112
04	US BASS 410
05	US TWIN 2x12
06	UR 212
07	BLUENO
08	RE 412
09	CAL 112-3
10	VHS 412
11	EV 5050412

FS07 CAB EDIT

プリセット保存

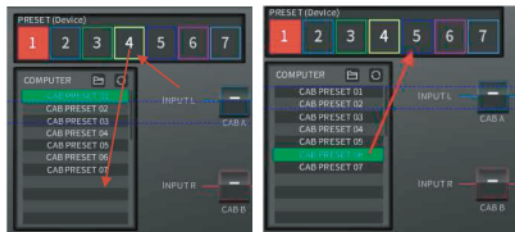
アイコンをクリックして、現在選択されているプリセットを保存します。

Save



プリセット管理

プリセットをエクスポートします：

左上のPRESET(Device)エリアの数字をCOMPUTERエリアにドラッグすると、プリセットファイルがFS07からコンピューターにエクスポートされます。



通知

- 1.COMPUTERエリアのフォルダアイコンをクリックし、コンピュータ内のターゲットフォルダを開きます。
- 2.プリセットファイルをこのフォルダに入れ、更新アイコンをクリックします。これらのプリセットファイルはソフトウェアのCOMPUTERエリアに表示されます。
- 3.プリセットファイルには、サードパーティのIRファイルは含まれていません。

バックアップ/リストア

バックアップボタンをクリックすると、FS07のすべてのプリセットファイルがバックアップされます。バックアップを開始する場所を選択します。プリセットファイルは1つの.bflファイルにパッケージされます。

Back up

リストアボタンをクリックします。リストアしたい.bflファイルを選択し、ファイルのロードが終了するまで待ちます（ロードバーが表示されます）。ファイルの復元が完了すると、FS07は再起動します。

Restore

※注意：このバックアップファイル".bfl"にはIRファイルが含まれています。